

史学委員会（第26期・第1回）

議事要旨

日時：令和5年10月4日（水）13：30～15：15

会場：日本学術会議5-A（1）会議室及びオンラインのハイブリッド開催

出席者：大橋幸泰、小田中直樹、芳賀満、松本直子、吉澤誠一郎

（以上5名、このうち小田中会員と松本会員の2名はオンライン参加）

議事概要：

（1）役員を選出

以下のとおり役員を選出した。

委員長：大橋幸泰

副委員長：芳賀満

幹事：松本直子

吉澤誠一郎

（2）第26期分科会のあり方について

前日の第一部会での議論を踏まえて、第26期においてどのように分科会を設置していくべきかの基本的な考え方について意見交換をした。今後、幹事会から分科会の設置方針が示されるのを待って、史学委員会のもとの分科会の設置について具体的に検討していく予定である。

（3）日本学術会議会則27条第2項の取扱いについて

「日本学術会議会則27条第2項に基づき、当委員会に設置される分科会の議決は、当委員会の議決とする。ただし、当委員会の委員長が当委員会における議決を必要と判断した場合はこの限りではない。」と議決した。

（4）第189回総会中に早期設置する分科会の承認について

資料4に基づいて、中高大歴史教育に関する分科会の設置を承認した。

（5）加盟国際学術団体対応分科会の委員名簿の承認について

資料5に基づいて、IUHPST分科会委員について承認した。

（6）議事要旨の提出に関する委員長一任について

会議等開催後にメール等により出席者が議事要旨の内容を確認し、出席者全

員が確認したことが明らかになった後、微修正等を含め、最終的な承認については史学委員会委員長に一任することとした。

(7) 委員会委員間のメールアドレス共有について
委員会委員間のメールアドレス共有について承認した。

(8) 連携会員説明会について
連携会員説明会の開催が予定されていることを確認した。

(9) その他
特に無し。

以上